

教科名	科目名	学科・学年・類型	単位数
地理歴史	地理B（文系）	普通科・2年	4
教科書	[主たる教材] 二宮書店「新編 詳解地理B改訂版」、二宮書店「詳解現代地図」		
副教材等	[副教材] 第一学習社「最新地理図表GEO」、啓隆社「新地理要点ノート」		

1 学習目標

現代世界の地理的事象を系統地理的に、現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

2 指導の重点

- ①知識、技能の習得に向けて
基礎的・基本的な事項から正確な理解を図るとともに、日常的に地図を用いて分布など地理的事象の空間的広がり の把握を促す。
- ②思考力・判断力・表現力等の育成に向けて
学習した事項を踏まえ、その背景やそれがもたらす影響などを考察し、意見の記述や議論する活動を行う。
- ③学びに向かう力の涵養に向けて
現代の世界の実情を理解しグローバル化する社会で主体的に生きるため、グループ学習等を通じ主体性や興味・関心を養う。

3 学習計画

月	単元名	教材	学習内容	配当時間	指導上の留意点
4	様々な地図と地理的技術	第1章 地理情報と地図	地理情報と地図	9	・地図のもつ効果、特徴を理解させる ・身近な地域を対象に
		第2章 地図と地域調査	地図と地域調査	6	
5	現代世界の系統地理的考察	第1章 自然環境	地形	13	・模式図等を用いながら
		○1学期中間考査			
6	現代世界の系統地理的考察	第1章 自然環境	気候	7	・そこに暮らす人々の生活の風景も参照 ・身近なところに落とし込む
			自然と生活	12	
			環境問題	7	
○1学期期末考査					
7	現代世界の系統地理的考察	第2章 資源と産業	農林水産業	11	・今日の世界が抱えるエネルギー問題を意識させる
			資源・エネルギー	8	
○2学期中間考査					
10	現代世界の系統地理的考察	第2章 資源と産業	工業	10	・世界が抱える人口問題に関心をもたせる
			流通と消費	8	
11	現代世界の系統地理的考察	第3章 人口と村落・都市	人口	8	・世界が抱える人口問題に関心をもたせる
			○2学期期末考査		
12	現代世界の系統地理的考察	第3章 人口と村落・都市	村落・都市	10	・世界で生じている都市問題に関心をもたせる
			衣食住	6	
1	現代世界の系統地理的考察	第4章 生活文化と民族・宗教	言語と宗教	5	・世界の中の「日本」を意識させる
			民族と国家	6	
			第2章 現代世界の諸地域	2	
○学年末考査					

計 126 時間（55分授業）

4 課題・提出物等

- ・考査ごとに授業ノートや副教材の提出があります。
- ・授業中の活動や作業、グループワーク等も予定しています。
- ・長期休業中の課題を課すこともあります。

5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。

(関心・意欲・態度)	(思考・判断・表現)	(技能)	(知識・理解)
------------	------------	------	---------

関心・意欲・態度	思考・判断	資料活用の技能	知識・理解
現代世界の地理的事象に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追求するとともに、国際社会に主体的に生きる日本人としての責任を果たそうとする。	現代世界の地理的事象から課題を見だし、それを系統地理的、地誌的に考察するとともに、国際社会の変化も踏まえて公正に判断する。	地図や統計、画像など地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択、活用することを通して現代世界の地理的事象を追求する技能を身に付けるとともに、追求した過程や結果を適切に表現する。	現代世界の地理的事象についての基本的な事柄や追求の方法を理解し、その知識を身に付けている。
以上の観点を踏まえ、 ・定期考査 ・各種提出物（ノート、課題） ・日常的な授業態度 などから総合的に評価します。			

6 担当者からの一言

世界のグローバル化がさげばれる中で、これからの世代を担っていくみなさんには国際社会の変化に対応するスキルが求められます。自然環境、産業、人口問題、都市問題、民族紛争など世界で起こっている様々なことに目を向け、世界的な視野を持った大人になってほしいと思います。世界とつながるこの科目でみなさんのもつ世界をひろげましょう。
 (担当：堀川)